

大会参加選手心得

Ⅰ 基本的な生活態度

- (1) 理性を持って正しい判断に基づいて、明朗快活に行動する。
- (2) 自己中心的ではなく、お互いが協調性を発揮し、積極的に協力する。
- (3) 節約に努め、健康管理には十分注意する。

2. 競技会参加への態度

競技規則を理解し、尊重すること。また、スポーツマン精神に則り、高校生らしい態度で参加し、練習についても、けがや事故のないように十分注意して行う。

3. 移動や宿舎における態度

- (1) 交通機関利用については、公德心を持って行動し、他人に対する思いやりを忘れない。
- (2) 宿舎での生活
 - ① 時間を守り、自分勝手な行動をしない。
 - ② セルフサービスをモットーとし、配膳、寝具の整理整頓、清掃等も積極的に行う。
 - ③ 宿泊先の方々や、他校の生徒にも、気持ちの良いあいさつをかわす。
 - ④ 貴重品の管理については、十分注意する。
 - ⑤ 非常口については、前もって良く理解しておき、避難の方法についても十分認識しておく。
- (3) 外出先や自由時間について
 - ① 高校生らしい身だしなみで、節度を保ち、できるだけグループで行動し、時間を守る。
 - ② 公共物（植物等を含む）を大切にし、自然環境を損なわないようにする。
- (4) 参加選手は、健康保険証を持参する。

4 感染症対策について

- 健康観察、換気の確保、手洗い等の手指衛生、咳エチケット指導などは継続して行う。
- マスク着用は個人判断とする。大会本部からマスク着用やその他制限を求められる場面では、その指示に従うこと。
- 黙食は一律には求めない。
- 各学校は大会前及び大会期間中の大会参加者（関係職員、関係生徒等）の健康観察を行うなどし、体調管理に努めること。

☆☆☆令和5年度 高体連・高文連統一スローガン☆☆☆

“進”時代 ～私たちの手で創りあげる New Style～